

# 安平町長

瀧 孝



町民の皆さま、明けましておめでとうございます。

輝かしい新春を迎え謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

皆さま方には、日頃から町政全般にわたり深いご理解と温かいご支援を賜り、心から厚くお礼申し上げます。また、昨年11月の合併10周年記念式典並びに記念コンサートの際に際し、関係各位のご支援とご協力もあり、無事滞りなく終えることができましたことは誠に喜ばしく、改めて深く感謝申し上げます。

昨今の地方自治体を取り巻く環境は、本格的な人口減少期への移行と高齢者比率の上昇、生産年齢人口比率の低下に伴う税収の伸び悩みや福祉

需要の増大などにより、厳しさを一層増すものと予想され、こうした状況に対し、地域の持続的な発展を可能とするためには、自治体自身が価値ある地域資源であることが極めて重要となっております。

このような中、安平町においては、昨年1月に人口の将来展望を示す人口ビジョンと将来に向けて取り組むべき施策をまとめた「安平町まち・ひと・しごと創生総合戦略」

を策定しましたが、地域資源の活用や潜在能力の発見など安平町の強みを生かした新たなまちづくりを目指すものとし、昨年4月からは学校法人リズム学園によるはやくた子ども園の運営が開始され、特色ある幼児教育や質の高い保育・教育サービスの提供に取り組んでいくところであります。

安平町の主要な産業であります農業においては、強風・低温・大雨による湿害、更には相次ぐ台風の上陸・接近により大きな被害があったことは記憶に新しいところであり、被害に遭われた農業者の

皆さまには、心よりお見舞い申し上げます。

また、世界に目を向けますと英国のEU離脱、米国の大統領選挙結果などから、日本農業に与える影響も予測し難い状況となっております。先行きが不透明な状況下にあることは間違いないと認識しており、これまで以上に経営の安定と経済の向上に向けて取り組んでいかなければならないと考えております。

一方、軽種馬産業においては、春のクラシックや秋のGIなどの国内主要レースはもとより、ドバイや香港などの海外GIレースでも多くの安平産駒が優勝し、歓喜をもたらしましたが、今年も多くの産駒が国内外のターフを疾走し、大いに活躍することが望まれます。

2016年の漢字大賞は「金」に決定いたしました。オリンピック日本選手団の金メダルラッシュやイチロー選手の手メジャー通算3000本安打の金字塔が主な理由となっており、今年も多くの日本人選手に活躍していただき、日本国民に勇気と希望を

与えていただきたく願っています。

また、道民球団であります北海道日本ハムファイターズの最後まで諦めない戦いにも大いに感動し、今年の秋にも同様の歓喜が訪れますことを期待しておりますが、市町村応援大使として決定いたしました矢野選手と井口選手の両選手と、シーズンオフにお目にかかれることを楽しみにしながら応援したいと考えております。

本年は安平町長として3期目の最終年になりますが、安平町における向こう10年間のまちづくりの羅針盤となる第2次安平町総合計画を策定し、追分地区児童福祉複合施設の整備による認定こども園の運営開始や早来児童センターと追分児童館の民営化による特色ある保育・教育に取り組むなど、将来にわたって子どもたちの声が地域に響き、まちづくりの原動力となる若者や子育て世代で賑わうまちを実現するための第一歩を踏み出してまいります。

さらに、回遊・交流ステーション事業の拠点施設となる

道の駅の建設に着工し、交流人口の拡大とともに、その先にある移住定住人口の増加を目指してまいります。

結びになります。全ての世代が住んで良かったと思えるまちを実現するため、安平町の強みを活かし、未来を担う子どもたちが輝き、活躍できる地域社会を形成し、子育てしやすいまち、生涯住み続けたいまちに向けて町民の皆さまと協働しながら邁進する所存でありますので、引き続き温かいご支援とご協力をお願い申し上げます。

新しい年が、皆さまにとりまして希望に満ちた幸多き年となりますよう、心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。